オープンデータとは

「機械判読に適したデータ形式で、二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータ」であり、「人手を多くかけずにデータの二次利用を可能とするもの」。つまり、誰でも許可されたルールの範囲内で自由に複製・加工や頒布などができるデータであり、商用としても利用可能。

「人口統計」や「公共施設の場所」などをはじめとした様々な公共のデータを、ユーザ(市民、民間企業など)に有効活用してもらい、社会経済全体の発展に寄与することを目的として、世界中で同様の試みに取り組まれている。